

水環境保全プロジェクト

美郷町では、清浄な水環境を大切にすることを意識を喚起するとともに、町民共有の貴重な財産として保全し、次代に引き継ぐことを目指しています。

水環境保全プロジェクトの一環として、美郷町の大切な水資源を育む水源涵養保安林の保全を目的に、7月8日に六郷東根地区にある七滝山でブナの植樹が行われました。当初、6月20日に町内の小学4年生を対象に行う予定でしたが、台風4号の被害を避けるために開催日を変更し、一般参加を募って開催しました。

当日は約140名の参加者が集まり、ブナの苗木200本をそれぞれ手に取り、森林と水とのつながりを体感しながら一本ずつ丁寧に植樹していました。



子どもたちが
ブナの木に
託したもの

「12七滝「水の森」植樹事業に参加した子どもたちから、感想を寄せていただきました。」



佐藤 陽菜さん
(六郷小6年)

今回の植樹は、4年生の時に行った植樹と違って、天気がよかったです。ゆつくりとブナの木について学ぶことができ、たくさん、楽しく植えることができました。これから、自然の中で大きなブナの木になるといいなあと思います。



佐藤 優翔さん
(六郷小6年)

私たちの植えた木がこれからもどんどん大きくなって、私たちを守ってほしいと思います。



千田 真緒さん
(六郷小6年)

卓球スポーツのボランティア活動として、植樹に参加しました。この植樹した木が、何十年後に自然のため、人のために役立つような大きな木になってほしいです。

